

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 24 年 3 月 1 日 (2012.3.1)

【公開番号】特開 2011-36632 (P2011-36632A)

【公開日】平成 23 年 2 月 24 日 (2011.2.24)

【年通号数】公開・登録公報 2011-008

【出願番号】特願 2009-219796 (P2009-219796)

【国際特許分類】

A 6 1 C 8/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 C 8/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 1 月 16 日 (2012.1.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 2 つ以上のインプラント手術用のガイドスリーブを有するインプラント手術用ガイドを顎骨に対して位置決めするために用いられる術前ガイド固定ピンであって、
 該ガイドスリーブの長軸長さよりも軸方向に長く且つガイドスリーブの内径と略同一の外径を有するガイド固定部と、
 前記ガイド固定部の下端において同軸上に一体連結し、前記ガイド固定部の外径よりも小さい径を有する顎骨固定部とを備え、
 前記ガイド固定部は、術前ガイド固定ピンを前記ガイドスリーブに挿入した際にガイドスリーブに対して術前ガイド固定ピンの径方向の移動を規制し、
 前記顎骨固定部は、前記術前ガイド固定ピンを前記ガイドスリーブに挿入した際に前記ガイドスリーブの下方に設けられた術前ガイド固定ピン用の孔に挿入され、
 前記顎骨固定部は、軸線方向一部にネジ溝を形成する、ことを特徴とする術前ガイド固定ピン。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の術前ガイド固定ピン 1 つと、少なくとも 1 つ以上の術中ガイド固定ピンとで構成されたガイド固定ピンセットであって、
 前記術前ガイド固定ピンのガイド固定部と、前記術中ガイド固定ピンのガイド固定部とは、互いに外径が略同一であり、
 前記術中ガイド固定ピンは、
 少なくとも 2 つ以上のインプラント手術用のガイドスリーブを有するインプラント手術用ガイドを顎骨に対して位置決めするために用いられ、
 さらに、該ガイドスリーブの長軸長さよりも軸方向に長く且つガイドスリーブの内径と略同一の外径を有するガイド固定部と、
 前記ガイド固定部の下端において同軸上に一体連結し、前記ガイド固定部の外径よりも小さい径を有する顎骨固定部とを備え、
 前記ガイド固定部は、術中ガイド固定ピンを前記ガイドスリーブに挿入した際にガイドスリーブに対して術中の径方向の移動を規制し、
 前記顎骨固定部は、前記術中ガイド固定ピンを前記ガイドスリーブに挿入した際に前記ガイドスリーブの下方に設けられたインプラント形成窩作成のために予め開放されたドリル

形成窩に挿入される、
ことを特徴とするガイド固定ピンセット。